

"i-map" インジェクションコントローラー No.1/2

商品コード：763-2415000 適合車種：アドレス V125S/-SS (CF4MA) ※CF46A/CF4EA モデルは使用不可

●この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

■製品、装着についての注意

- このパーツはレース専用設計です。従って、本来はクローズドコース専用での使用を目的としている為、一般公道で使用される場合は、道路運搬車両法及び、道路交通法に従い、法定内での運転を心掛けて下さい。事故、道路交通法違反は、全て運転手本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんので御了承下さい
- 組み立てミス、セッティング不良等による事故、パーツの破損等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんので御了承下さい。
- 組み付けミス及び、セッティング不良等によるエンジンその他関連パーツの破損、それに伴う事故等については全て運転手本人の責任とし当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず、整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- 説明書に記載されていない改造や仕様変更等は絶対にしないで下さい。故障、破損の原因にもなります。また精密機械ですので、強い衝撃等を与えたり、分解したりしないで下さい。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を行って下さい。
- このパーツを装着することにより、出力特性がノーマルと異なりますので、その出力に見合ったブレーキの強化、操縦安定性の向上等を実施し、十分注意してライディングして下さい。
- スパークチェックの為、シリンダー外でプラグをスパークさせる行為は、絶対に行わないで下さい。引火し、爆発しますのでご注意ください。
- お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社までご連絡下さい。

製品概要

- このコントローラーは、燃料噴射量の補正を制御することでエンジン本来の性能を最大限に引き出します。
- i-map 本体の DIP スイッチ切り換えにより、該当車両及び、弊社エンジンパーツ装着時に最適な推奨マップ (数種類) を選択していただけます。(下記の注意事項参照)
- PC インターフェイスケーブルでパソコンと接続することで回転数、アクセル開度別に、ノーマル噴射量に対して±40%の補正マップをユーザーが自由に書き換えることが可能になります。

i-map 注意事項 (必ずお読み下さい)

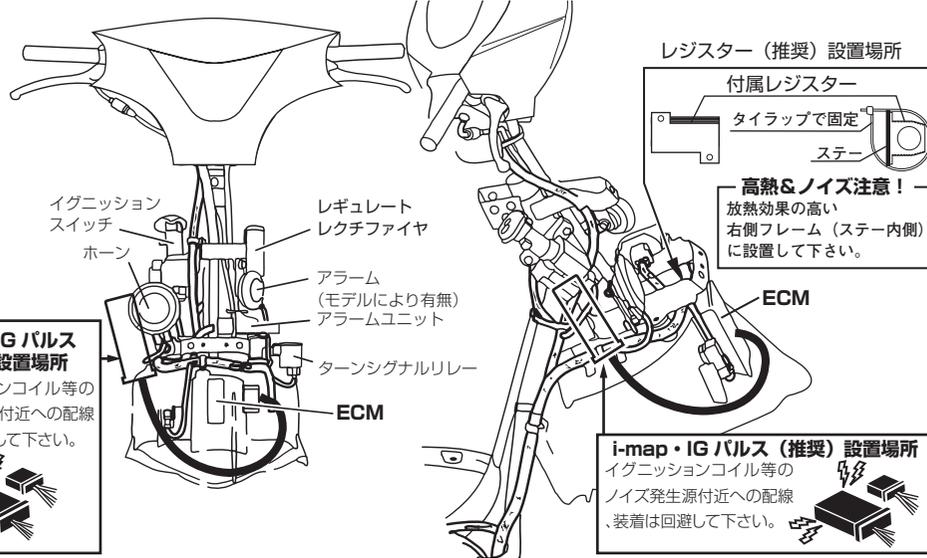
- ▼インジェクションコントローラーの装着及びご使用にあたって
- 当製品は、使用されますエンジンの個体差により、必ずしも推奨 Map にて最適なセッティングを保障するものではありません。当社製パーツ以外のマフラー・エアークリーナー等、吸排気系を変更されますと性能が低下する場合がありますのでご注意ください。
- 誤動作、トラブルの原因になりますので、イグニッションコイル等、強度のノイズ発生源付近への i-map 本体の取り付け、配線は回避して下さい。
- 本製品は、電装系統がノーマルの状態下において、正常動作する物であり、それ以外の特殊な部品を装着された車両に対する、動作保障はいたしかねます。(スパークプラグ・プラグキャップ・ハイテンションコード・イグニッションコイル等・HID・音響製品その他)
- 当製品は DIP スイッチなど完全防水ではありません。雨天走行、洗車時に集中的に水がかかると浸水する恐れがありますので、雨等を回避できる場所に設置して下さい。
- 配線加工は、付属の配線図の指定位置と、同じ場所に行って下さい。機器の破壊につながりますので、アースをフレームで取る等、絶対に行わないで下さい。
- 精密機器の為、振動等の多い所に設置しますと本来の性能を発揮できないばかりか、最悪の場合、破損する恐れがあります。装着には、できるだけ防振対策を施すなど振動が伝わらない様に設置して下さい。またエンジン横にマウントしますと振動や熱などにより、誤動作する可能性があります。※熱や振動による故障は保障対象外となりますのでご注意ください。
- 当製品は、非分解式ですので決して分解は行わないで下さい。誤動作や故障の原因となります。

バックリングリスト		
パーツ名	商品コード	個数
インジェクションコントローラー (i-map)	-	× 1
メインハーネス (i-map)	755-0919082	× 1
IG パルスボックス (i-map/ADV125L0)	763-0000400	× 1
レジスター (i-map/ADV125L0)	763-0000800	× 1
ギボシ (オス) CA104	755-0900610	× 10
ギボシ (メス) CB104	755-0900611	× 10
スリーブ (オス/マル) P-2.5	755-0900640	× 10
スリーブ (メス/マル) KS-2.5	755-0900641	× 10

オプションパーツ (別売り)		
パーツ名	商品コード	個数
PC インターフェイスケーブル	763-0500900	× 1

取付手順

- ※必ず純正サービスマニュアルを参考の上、取付作業を行って下さい。
- ※メインスイッチを OFF にして下さい。またバッテリーの (-) ターミナルを外して作業を進めて下さい。電源が入っていると思わぬ事故や破損する恐れがあります。
- 外装類の脱着図を参考にカバー類を取り外して下さい。(サービスマニュアル外装類の脱着参照)
- ECM (エンジンコントロールユニット) に当社製コントローラーを接続して下さい。(配線図/別紙 No.2 参照)
- コントローラーを雨等を回避できる及び走行等の妨げにならない箇所に装着します。
- コントローラーに備え付けのディップスイッチで MAP を設定します。
- 正常に動作するかよく確認し、取り外した逆の手順で外装等を装着して下さい。
- ※FI 警告灯が点滅する場合 (異常検出) は、ノーマル状態への戻し方を参照し、対処して下さい。(No.2 参照)



i-map・IG パルス (推奨) 設置場所

イグニッションコイル等のノイズ発生源付近への配線、装着は回避して下さい。

i-map・IG パルス (推奨) 設置場所

イグニッションコイル等のノイズ発生源付近への配線、装着は回避して下さい。

Map の設定について

ディップスイッチの No.1~4 で MAP を設定します。



Application :				
ADDRESS V125S (CF4MA)				
Map-Switch	1	2	3	4
1	●	-	-	-
2	-	●	-	-
3	-	-	●	-
4	●	-	●	-
5	●	●	-	-
Original	-	-	-	●

● : Switch ON

MAP	車両の仕様 (レブリミット: 10500 rpm) *1
1	ノーマル排気量 (ハイカムシャフト + パワードライブ KIT + GPR マフラー) *2
2	ノーマル排気量 ビッグスロットル KIT (ハイカムシャフト + パワードライブ KIT + GPR マフラー) *2
3	当社製 LIGHT ポアアップ KIT (ハイカムシャフト + パワードライブ KIT + GPR マフラー) *2
4	当社製 LIGHT ポアアップ KIT 大容量ディスチャージポンプインジェクター (ハイカムシャフト + パワードライブ KIT + GPR マフラー) *2
5	当社製 LIGHT ポアアップ KIT 大容量ディスチャージポンプインジェクター・ビッグスロットル KIT (ハイカムシャフト + パワードライブ KIT + GPR マフラー) *2
オリジナル	オリジナルユーザー設定マップ領域 (ユーザー MAP 作成には、別売りのインターフェイスケーブル、ソフトが必要です。詳しくは下記参照)

*1) レブリミットの回転数が表記まで上昇する事を保障するものではありません。

*2) ハイカムシャフト + パワードライブ KIT + GPR マフラーは同時装着推奨アイテムです。

ユーザー設定マップ領域 (Original) 書換方法

- コントローラー (i-map) 本体に、PC インターフェイスケーブルを取り付け、パソコンに接続します。
- ソフト (i-map・Fuel-manager) を実行しマップ編集します。
- ※ソフトは当社ホームページ (<http://www.kitaco.co.jp>) のダウンロードサービスより「i-map・Fuel-manager」をダウンロードして下さい。
- 編集が完了したら、PC インターフェイスケーブルを取り外し、元通りに組み付ければ完了です。
- ※エンジン始動の際、必ずPCインターフェイスケーブルを外してください。ケーブルを接続したままエンジン掛けしないでください。

"i-map" インジェクションコントローラー No.2/2

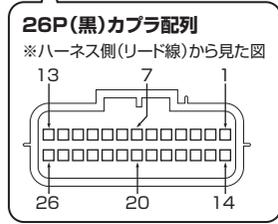
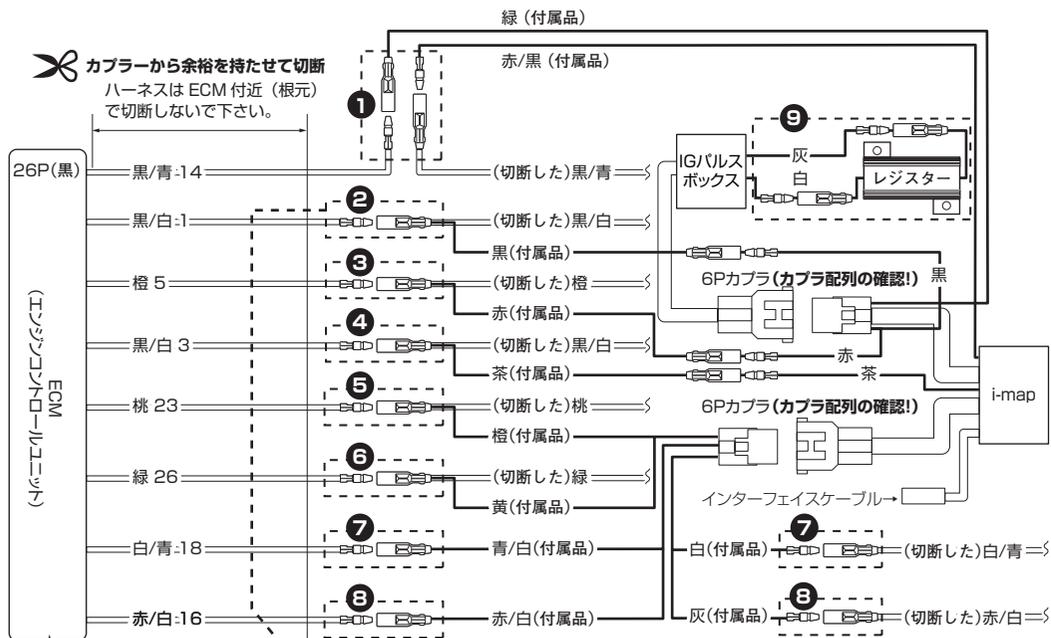
商品コード：763-2415000

適合車種：アドレス V125S/-SS (CF4MA) ※CF46A/CF4EA モデルは使用不可

●配線図

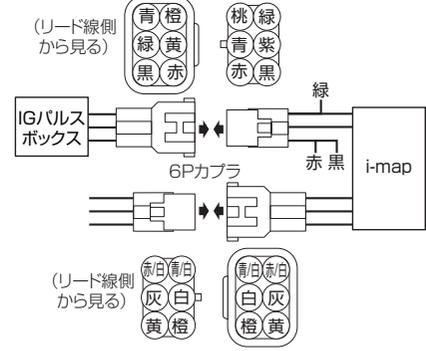
- ※結線箇所とカブラ部分には必ずビニールテープ等を巻いて防水処理を施して下さい。
- ※ハーネス加工の際は、純正ハーネスの保護チューブ及びビニールテープを多めに除去し、十分な長さを確保して下さい。
- ※端子をリード線に圧着する時は、必ず電工ペンチ(M字穴形状)で圧着して下さい。(端子の抜け、接触不良を防止する為に圧着後、圧着部を半田付けされる事をお薦めしますが、半田付けの際は、周辺ハーネス被覆を溶かす等の影響が無き様、十分に注意して下さい)

①～⑨はユーザー加工部です。詳しくは下記を参照して下さい。



注意!
(イグニッションキー“ON”の前に必ず、結線の再確認を!)
i-mapの配線加工完了後、初めにイグニッションキーの電源“ON”を行う前に、結線箇所の見直しを行って下さい。結線ミス状態で電源を投入すると本製品及びECM(エンジンコントロールユニット)が破損する可能性がありますのでご注意ください。

【接続間違いに注意!】
※6Pカブラの配列を確認してから接続してください。



- ① 純正ECMの黒/青ハーネスを切断し、切断部(純正ECM側)に製品付属のギボシ端子を圧着します。図の様に切断した黒/青ハーネスをギボシ端子で接続できる組み合わせで、圧着して下さい。次に、製品付属の緑色ハーネスと赤/黒色ハーネスを図の様に接続します。
- ② 純正ECMの黒/白ハーネスを切断し、切断部(純正ECM側)に製品付属のギボシ端子を圧着します。ギボシ端子に極性の指定はございませんが、図の様に切断した黒/白ハーネスを接続できる組み合わせで、圧着して下さい。純正ECM側でない黒/白ハーネスは、製品付属の黒色ハーネスと共に、ギボシ端子を圧着して下さい。両側の圧着が完了したら、図の様に、ギボシ端子を接続してください。
- ③ 純正ECMのオレンジハーネスを切断し、切断部(純正ECM側)に製品付属のギボシ端子を圧着します。ギボシ端子に極性の指定はございませんが、図の様に切断したオレンジハーネスを接続できる組み合わせで、圧着して下さい。純正ECM側でないオレンジハーネスは、製品付属の赤色ハーネスと共に、ギボシ端子を圧着して下さい。両側の圧着が完了したら、図の様に、ギボシ端子を接続してください。
- ④ 純正ECMの黒/白ハーネスを切断し、切断部(純正ECM側)に製品付属のギボシ端子を圧着します。ギボシ端子に極性の指定はございませんが、図の様に切断した黒/白ハーネスを接続できる組み合わせで、圧着して下さい。純正ECM側でない黒/白ハーネスは、製品付属の茶色ハーネスと共に、ギボシ端子を圧着して下さい。両側の圧着が完了したら、図の様に、ギボシ端子を接続してください。
- ⑤ 純正ECMの桃色ハーネスを切断し、切断部に製品付属のギボシ端子を圧着します。ギボシ端子に極性の指定はございませんが、図の様に切断した桃色ハーネスを接続できる組み合わせで、圧着して下さい。純正ECM側でない桃色ハーネスは、製品付属のオレンジハーネスと共にギボシ端子を圧着して下さい。両側の圧着が完了したら、図の様に、ギボシ端子を接続してください。
- ⑥ 純正ECMの緑色ハーネスを切断し、切断部(純正ECM側)に製品付属のギボシ端子を圧着します。ギボシ端子に極性の指定はございませんが、図の様に切断した緑色ハーネスを接続できる組み合わせで、圧着して下さい。純正ECM側でない緑色ハーネスは、製品付属の黄色ハーネスと共に、ギボシ端子を圧着して下さい。両側の圧着が完了したら、図の様に、ギボシ端子を接続してください。
- ⑦ 純正ECMの白/青ハーネスを切断し、切断部(純正ECM側)に製品付属のギボシ端子を圧着します。ギボシ端子に極性の指定はございませんが、図の様に切断した白/青ハーネスを接続できる組み合わせで、圧着して下さい。純正ECM側の白/青ハーネスは、製品付属の青/白ハーネスと、純正ECM側でない白/青ハーネスは、製品付属の白ハーネスと、両側のギボシ端子圧着完了後、図の様にギボシ端子を接続してください。
- ⑧ 純正ECMの赤/白ハーネスを切断し、切断部(純正ECM側)に製品付属のギボシ端子を圧着します。ギボシ端子に極性の指定はございませんが、図の様に切断した赤/白ハーネスを接続できる組み合わせで、圧着して下さい。純正ECM側の赤/白ハーネスは、製品付属の赤/白ハーネスと、純正ECM側でない赤/白ハーネスは、製品付属の灰ハーネスと、両側のギボシ端子圧着完了後、図の様にギボシ端子を接続してください。
- ⑨ IGパルスボックスとレジスターを接続します。リード線に極性指定はございません。

ノーマル状態への戻し方
1) i-mapを繋いでいる、6Pカブラ及び、電源ハーネス(赤、黒)を取り外す。
2) 配線図①にて切断/加工した黒/青ハーネス、⑦白/青ハーネス、⑧赤/白ハーネスを、元通りに繋ぎなおす。
以上で、ノーマルの配線状態に戻ります。

トラブルシューティング
トラブル例 「キー OFF」以外でエンジンが停止した場合、そのままセルを回しても再始動できないケースがあります。
対処方 一旦キーをOFFし、再度キーONしてから再始動を行ってください。

■製品の保証について
●製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代償はご容赦下さい。
●当社製品の保証期間は商品購入後から6ヶ月です。